

スマトラ火災続報 **人工降雨！** - 西日本防災システム

2013 06 19

スマトラ島で発生している大規模な火災を大雨によって鎮火し、隣国シンガポールの上空までを厚く覆っている煙害を解消するため、インドネシア政府は**人工降雨**を計画中だそうです。林業省の関係者が19日、明らかにしたそうです。

火災はリアウ州の泥炭地を中心に長期間続いています。

人口530万人が暮らすシンガポール政府はインドネシア政府に対し、早期の鎮火のため消火活動の強化を要請していました。今回の火災で、シンガポールでは大気汚染がここ16年で最悪のレベルに達しているようです。

計画では、スマトラ島上空にヘリコプターを飛ばし、雲に化学物質を注入し、重たい氷の結晶の生成を誘発することによって、降雨を促すんだそうです。ですが、実施に向けては準備期間が必要であることから、計画実施はもっと日数を要するようです。

消火活動にあたってきた消防士たちは、アブラヤシ農園が大半を占める炭素含有量が多い泥炭地では、消火活動が非常に困難だと訴えていたそうです。**人工降雨**ですか！これが可能なら干ばつ地域の解消に役立つのでは！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

